

県立広島大学 第9回 紫苑祭

広島県立吉田高等学校 神楽部による

日本武尊

入場料 無料!!!

申込も不要です!!



10月13日(日) 県立広島大学

大競技室(体育館)にて

13:30~ 開場

14:00~ 開演

【登場人物】

小碓命

(おうすのみこと)

熊襲の頭 川上梟帥

(くまそのかしらかわかみたける)

手下 五十猛

(てしたいそたける)

川上梟帥の侍女

(かわかみたけるのじじょ)

【あらすじ】

景行天皇の御代、九州の筑紫地方に川上梟帥という熊襲の頭目がありました。

熊襲は帝の命に逆らい、良民の財をかすめとっては私腹をこやす無法者の集団です。帝に川上梟帥の征伐を命じられた皇子の小碓命は筑紫の国に入り、川上梟帥の館で酒宴があることを知り、そこへ向います。館に着くと新築の祝宴が開かれていて、小碓命は旅の女に変装して近づきます。川上梟帥はちょうどいいところに都の女性が来たと喜び、宴に招きます。小碓命の酌で酔いしれる熊襲たち。小碓命は時を見て袖から太刀を出し切りつけます。

壮烈な立ち合いの後、命と川上梟帥の一騎打ちとなり川上梟帥は命の太刀をあびます。川上梟帥はとどめを刺そうとする命を制し「自分は西国一強いと思っていたがそうではなかった。あなたこそ日本一の勇者だ」といいます。そして「今からは日本武尊と名乗ってほしい」と言い残し、事切れます。

(『ひろしま美土里神楽帖』より抜粋)